【2018年度検証結果】

「顧客本位の業務運営に関する取組方針」に対する取組状況の検証

弊社の「顧客本位の業務運営に関する取組方針」(以下「本取組方針」といいます)に対する取組状況(2018年9月末)の検証結果は下記の通りです。

1. 顧客へのサービスおよび情報の提供

ファンドの組成・運用状況は、毎週開催する投資運用会議にて確認・検証を継続しました。結果として、全てのファンドにおいて年度当初の計画と大きな乖離が生じることなく運用することができました。

また、各ファンドの毎年度の運用評価は、投資委員会へ報告を行った上で、書面にて顧客に報告しています。

2. 利益相反の管理

直近1年間で利益相反取引に該当する取引はありませんでした。

3. 手数料体系の明示

直近1年間に締結したアセットマネジメント契約書および私募取扱い契約書において、顧客が負担する手数料・費用は全て契約書に料率または金額を明記しました。

4. 社員研修・人事評価

定期的な社員研修・教育の場として、平均して2ヶ月に1回の頻度で全社員を対象とした社内コンプライアンスセミナーを開催しました。

また、資格取得者に対する支援金および報奨金制度を設け、社員の資格取得の促進とスキルアップを図っています。

上記検証の結果、現行の本取組方針を継続することとしました。

以上